

教育長に岸正博氏



岸正博氏(75歳・東平井)が市議会の同意を得て、9月19日付で教育長に任命されました。岸正博氏は、昭和47年から中学校、高等学校の教職に就き、小中学校の教頭・校長を経験、市教育研究所所長などを歴任されました。

副市長に田中政文氏



田中政文氏(69歳・藤岡)が市議会の同意を得て、9月19日付で副市長に選任されました。田中政文氏は、昭和54年から小中学校の教職に就き、小学校の教頭・校長を経験、市教育委員会学校教育課長と副部長を歴任し、平成24年から約12年間、教育長を務められました。

100歳のお誕生日おめでとうございます 市長から表彰状が贈られました



すかわ いずみ
須川 泉さん
(9月25日生まれ・鮎川)



あらい しげ
新井 と志江さん
(10月12日生まれ・下日野)

市長 コラム



地域のために活動する皆さんの思いを大切に

先月、各地区ごとに開催したまちづくり懇談会では、地域住民の声を全身で受け止め活動している区長、区長代理の皆さんから、地域のことを真剣に考えた意見をたくさんいただきました。できることは事業化するなど迅速に対応。困難なことにも心を寄せて、物事が一歩でも前に進むよう、真摯に取り組んでいます！日に日に秋が深まる中、地区のお祭りや地域、団体の皆さんが主体的に開催するイベントが数多く行われています。地域を盛り上げようという皆さんの熱い思いをうれしく思うとともに、これらの集まりに大勢の人が参加し、地域コミュニティの輪が広がっていることを実感しています。市ではこれからも皆さんの活動を積極的に支援し、市民活動の活性化と協働のまちづくりを推進していきます！

地 方 債

(各年度の決算額)

会 計 名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般会計	224億5,486万円	220億1,942万円	220億1,674万円
介護老人保健施設	1億833万円	8,878万円	6,885万円
特定地域生活排水処理事業	4,514万円	4,019万円	3,516万円
水道事業	46億1,970万円	42億8,244万円	43億3,064万円
下水道事業	48億5,037万円	46億5,990万円	44億9,613万円
国民健康保険鬼石病院事業	3億7,648万円	3億9,259万円	4億756万円
一部事務組合(市負担分)	137億4,999万円	133億7,533万円	140億3,544万円
負債の合計	462億487万円	448億5,865万円	453億9,052万円
市民1人当たりの負債	73万7,555円	72万3,048円	74万1,106円

健全化判断比率などについて

健全化判断比率および資金不足比率は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づいて算出されたものです。財政状況が悪化しその比率が一定の基準を超えた場合には、財政健全化計画や財政再生計画、経営健全化計画の策定が義務付けられています。

藤岡市の令和6年度決算における健全化判断比率および資金不足比率は、国が定める早期健全化基準および経営健全化基準を下回る結果となり、本市の財政状況および公営企業の経営状況が健全であることを示しています。

健全化判断比率

(単位：%)

比 率 名	比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.68	20.00
連結実質赤字比率	—	17.68	30.00
実質公債費比率	4.5	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は黒字のため「—」で表示しています

資金不足比率

(単位：%)

会 計 名	比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
下水道事業会計	—	
国民健康保険鬼石病院事業会計	—	
特定地域生活排水処理事業特別会計	—	

※各会計とも黒字のため「—」で表示しています

【参考】比率の概要

区 分	概 要
実質赤字比率	1年間の収入に対する一般会計などの赤字額の割合
連結実質赤字比率	1年間の収入に対するすべての会計の赤字額の割合
実質公債費比率	1年間の収入に対する一般会計などの支出のうち、公債費や公債費に準じる経費の割合
将来負担比率	1年間の収入に対する一般会計などが将来的に負担することになっている実質的な負債額(職員の退職金や地方債、特別会計等の地方債に対する繰出金など)の割合
資金不足比率	公営企業の事業規模に対する一般会計などの実質収支にあたる公営企業会計の資金不足の割合